

# 校長室だより



豊川市立東部小学校

令和5年3月15日

## 6年生を送る会 ～在校生から卒業生へ思いを伝える～

3月3日（金）、6年生を送る会をおこないました。5年生と、最初の発表学年の2年生が体育館で待つ中、紹介される言葉に合わせて、6年生が一人ずつステージ上のカーテンの間から入場しました。6年生はそれぞれ考えておいたポーズをしながら入場し、場を盛り上げていました。1年生から4年生は交代で体育館に入場し、ステージから6年生への思いを歌やよびかけなどで伝えました。5年生は、1年時からの思い出の写真をスクリーンに映写しながら思い出を語ったり、6年生の思い出ベスト3を発表したりしました。会の終わりには、5年生に児童会旗の引き継ぎが行われました。

大好きなあこがれの6年生に向けて、在校生の感謝と祝福の気持ちを伝える、あったかい会となりました。6年生は、この会で「卒業」を実感するようになったことと思います。



## ペア運動すごろく ～今年度最後のペア活動～

2月22日（水）と3月1日（水）の昼休み「のびのびタイム」を使って、運動委員会主催の「ペア運動すごろく」を行ないました。すごろく盤と手作りのサイコロを持ってスタートしました。サイコロを振って、止まったマス目書いてある指示にしたがって、サッカーのシュート、登り棒、フラフープなど、いろいろな運動に取り組みます。手押し車を初めて体験した子も多かったようです。最後の指示は「手をつないで、ゴールまでダッシュ」。ゴールでは笑顔で賞状を受け取っていました。



## 有馬さん、12年間ありがとうございました

三上駐在所の有馬裕里さんが、今年度末で退職されることになりました。そこで、3月9日（木）に有馬さんをお招きし、「感謝する会」を開きました。児童代表が全校児童からの手紙や花束を渡しながら感謝の言葉を伝え、有馬さんからは、最後の交通講話をしていただきました。「止まる、見る、待つ」を意識すること、特に自転車に乗るときにはよく交通ルールを守ることなどを教えていただきました。最後に、校内の廊下に並んだ児童の間を有馬さんに歩いていただきながら、全校児童が拍手でお見送りをしました。



3月16日（木）には引き継ぎが行なわれ、新しい駐在さんがお見えになるそうです。有馬さんの今後のご健康とご多幸をお祈りします。

## 6年生最後の読み聞かせ

3月8日（水）は、6年生にとって最後の読み聞かせの日となりました。いつもは教室で行なっていますが、6年生は体育館に集まり、学年全体で読み聞かせを聞きました。プログラムは2本立て。後半は「ぐるんぱのようちえん」。弱虫のグルンパが働きに出ることになりますが、やること為すこと全てがビッグサイズで、「もう結構」と言われてしまいます。しょんぼりしていると、12人の子どもがいるお母さんに「子どもと遊んでくださいな」と頼まれます。それをきっかけに、ビッグサイズのいろいろなグッズを使ってたくさん子どもたちを喜ばせるというお話です。会の終わりには、中学校入学に向けての応援メッセージもいただきました。

